

平成22年度大阪医科大学医師会総会報告

中央検査部 村尾 仁

日 時 : 平成22年5月6日(木) 18時00分～
場 所 : 第2会議室(総合研究棟12階)
議 長 : 米田 博(副会長)

1. 平成21年度事業報告(河野会長)

1) 医大医師会の充実

会員数が435名(3月31日現在)となり、会員数に比例して割り当てられる大阪府医師会代議員数が2月より1名増員となり7名になった。

インフルエンザ関連では、ワクチン申請や大学病院への情報提供を行った。

大阪府財政再建プログラムにより、大阪府医師会からの補助金のうち、保健福祉医療事業振興費補助金が廃止され、保健医医療機関講習事務委託費が減額された。

2) 医大医師会の学術活動

「大阪医科大学医師会報」(年2回発行)の特集として第32号(9月発刊)では「ここが知りたいキャリア支援センター」を、第33号では発刊を例年より2か月早めて「大阪医科大学の新型インフルエンザ対策の実際」を特集として掲載した。

大阪府医師会地域医療活動支援事業の助成対象事業に、「特定健康診査・特定健康保健指導の実施率向上と生活習慣病の予防対策」が選定され、100万円の助成を受けた。

大阪医科大学医師会会員が主催する全国規模の学会を対象に、応募12件の中から、5件に各10万円、合計50万円の学会等助成を行った。

北摂四医師会医学会の分科会は、「北摂先天性心疾患学会」、「北摂生殖内分泌学会」、「大阪医科大学産婦人科オープンクリニカルカンファレンス」、「泌尿器科・産婦人科領域の検診推進研究会」が新設され分科会数は16となり、研究会を計7回開催した。産業医講習会も3回(うち2回は前述研究会)開催した。

3) 大阪府医師会・在阪5大学医師会・地域医師会との連携強化

大阪府医師会の郡市区等医師会長協議会や代議員会、勤務医部会第2ブロックをはじめとする各種部会や委員会に積極的に参加した。

全国大学医師会連絡協議会の総会が2月22日(月)に東京で開催され、河野会長が参加した。在阪5大学医師会懇談会は、平成21年度も開催されなかった。

2. 平成21年度会計報告(白田会計)

全会一致で承認された。

3. 平成21年度監査報告(白田会計)

全会一致で承認された。

4. 平成 22 年度事業計画（河野会長）

1) 大阪医科大学医師会の充実

会員数が 452 名(平成 22 年 5 月 6 日現在)となり、今後も、新入職者に対して入会勧誘を行うとともに、臨床系教授加入率 100%を目指す。

会員への情報提供として、ホームページに会報全号の掲載を行う。

2) 大阪医科大学医師会の学術活動

例年通り、「大阪医科大学医師会報」（年 2 回発行）、「北摂四医師会医学会記録集」（年 1 回発行）を行う。

学会等助成金制度 2 年目の今年度は、昨年度公募の採択保留分 3 件に各 10 万円を助成し、平成 23 年度助成公募を 10 月 1 日より開始する。

大阪府医師会地域医療活動支援事業研究助成の 2 カ年目(最終年)となるので、研究成果報告も行う。

北摂四医師会医学会としては、各分科会の充実を図る。

3) 在阪 5 大学医師会・地域医師会との連携強化

在阪 5 大学医師会との懇談会への参加は元より、高槻市医師会と共同研究するなど地域医師会とも連携を深めていく。

例年通り、大阪府医師会郡市区等医師会長協議会、大阪府医師会代議員会、大阪府医師会勤務医部会第二ブロック、大阪府医師会各種委員会、ならびに全国大学医師会連絡協議会等にも参加する。

4) 60 周年記念事業の推進

60 年史を発行し、当医師会の沿革等も掲載する。

5. 平成 22 年度予算案（白田会計）

全会一致で承認された。

6. その他

特になし。